

平成 29 年度第 4 回浜田市環境清掃対策審議会会議録（概要）

【日時】平成 30 年 3 月 22 日（木）

午後 1 時 30 分～午後 2 時 20 分

【会場】浜田市立中央図書館多目的第 2 ホール

1 市民生活部長あいさつ

2 会長あいさつ

【出席状況】委員出席 7 名 委員欠席 3 名 事務局出席 4 名

3 審議事項

1) 平成 30 年度一般廃棄物処理実施計画の策定について

⇒ 承認

【委員からの主な意見・質問】

Q:一般廃棄物の計画排出量は、基本計画に合致したものとなっているのか。

A:平成 28 年から事業所ごみの受入を厳しくした結果、ごみの量が減っており、計画値よりごみの量は少なくなっている。

Q:生活排水はこれからどのような計画になるのか。

A:基本計画の処理量では、し尿は徐々に減少し、浄化槽は徐々に増加する計画となっている。計画値に対する増減はあるが生活排水処理率では、ほぼ計画どおりとなっている。

Q:今後は、基本計画と実際の処理量の推移を比較できるような表を示してほしい。また、人口減少による自然減と取組による減の量も分かるように示してほしい。

A:事業所ごみの規制強化が減量の大きな要因となっており、単純に比較できるかわからないが、今後比較できるものをお示ししたい。

Q:家庭のごみ減量に対する意識はどのようにになっているのだろうか。

A:マイバッグの持参などでは、かなり市民の皆様に浸透しており、7 割から 8 割の方が持参されている。

Q:リユース食器も補助金の関係もあると思うが、あまり使わなくなったような気がするがどうか。

A:リユース食器の補助金については、30 年度も継続してやっていく。もっと使っていただくように周知に努める。

Q:外国人向けの説明資料などはどうなっているか。

A:今用意できているのは、英語、中国語、韓国語、ベトナム語の資料は用意している。

4 報告事項

1) ごみ分別変更周知の取組について

- 平成29年10月からのごみ分別変更の周知の取組について報告した。

【委員からの主な意見・質問】

- ごみの分別については楽になったように感じる。
- ごみ袋の名前を書くことについては、環境清掃指導員さんを通じて、徹底するほうが良い。

5 その他

- 現在の委員の皆様は今年度で任期満了となる。ありがとうございました。

4月には新委員の皆様に委嘱の手続きをとらせていただく。

- 積雪の影響などで、ごみが収集しきれなかったとの報告はなかったか。

⇒支所から報告があり、翌日の対応としたことはある。